

## 富山市高齢者総合福祉プラン（高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画）策定懇話会でのご意見への対応について

No.	ご意見	対応する施策・取組等	計画への記載、対応
1	「感染状況の中でも高齢者の閉じこもり予防は非常に大切だと思うが、地域によって取組を実施できているところとできていないところがある。この状況を踏まえ、事業の実施をお願いしたい。」	<b>I-4-(1)</b> <b>介護予防推進体制の強化</b>  <b>I-4-(2)</b> <b>地域ぐるみの介護予防の推進</b>	P45 ～ P48  P48 ～ P50  <ul style="list-style-type: none"> <li>次期計画では、『閉じこもり予防』を基本とした、『多様』で『適切』な『切れ目ない』介護予防施策の推進」を重点テーマの一つとしており、地域包括支援センター等の関係機関と連携を図りながら、介護予防教室やパワーリハビリテーションに加え、「口腔ケアサービス」や地域の多様な主体によるサービスを提供し、高齢者にとって、より効果的な事業の実施に努めてまいります。</li> <li>新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践など、様々な感染症に対する予防対策を行いながら、介護予防活動を実践できる環境づくりに努めており、その旨を <b>I-4-(1) 介護予防推進体制の強化</b> において記載しています。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>「有料老人ホームやサービス付き高齢者住宅等への指導を適切に行い、入居者の処遇について十分配慮してほしい。」</li> <li>「建設費に補助金を出したり、高齢者雇用に対して補助金を出したりすることはよいことだと思うが、現場の内情をしっかりとチェックしてほしい。」</li> </ul>	<b>IV-3-(1)</b> <b>多様な住まいへの支援</b>  <b>V-1-(3)</b> <b>①事業者への指導等</b> <b>③施設介護の質の向上</b>	P103  P115 P116  <ul style="list-style-type: none"> <li><b>IV-3-(1) 多様な住まいへの支援</b> において、軽費老人ホームや有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅等に対し適切な指導・支援を行い、質の確保に努めることを記載しており、老人福祉法の改正等を踏まえ、入居者保護の充実を図るため、指導監督の仕組みの強化等に取り組んでまいります。</li> <li>制度及び基準等に基づく適正なサービス提供と報酬請求が行われるよう、講習会等による集団指導及び事業所における実地指導並びに監査等により、指導監督を行っており、その旨を <b>V-1-(3)-①事業者への指導等</b> において記載しています。また、事業所運営の透明性を高めるため、事業者のサービスの内容や運営状況に関する情報公開（地域密着型サービスの外部評価を含む）を働きかけており、その旨を <b>V-1-(3)-①事業者への指導等</b> において記載しています。</li> <li>施設入所者の重度化防止に向け事業者を支援し、施設ケアの質的向上を図ることや特別養護老人ホーム等の施設に介護相談員を派遣し、利用者と施設と両者の橋渡しを行うことで、サービスの質的向上を目指しており、その旨を <b>V-1-(3)-③施設介護の質の向上</b> において記載しています。</li> </ul>

No.	ご意見	対応する施策・取組等	計画への記載、対応
3	<p>「介護現場では人材が不足しているため、利用者の受け入れを制限しているところもある。次期計画では、介護ロボットやICT化が新たに盛り込まれているが、国や県の補助制度だけでなく、富山市においても支援をお願いしたい。」</p>	<p>V-1-(2)  <b>②福祉・介護人材の育成</b>  <b>③介護現場の業務効率化の推進</b></p>	<p>P115 P115</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者と求人のマッチングや、職場環境の改善及び人材の処遇改善など事業者支援に努めるほか、若年層・子育てを終えた層などの各層や他業種からの新規参入の促進、潜在的人材の復職・再就職支援など、多角的な支援に取り組んでおり、その旨をV-1-(2)-<b>②福祉・介護人材の育成</b>において記載しています。</li> <li>・介護現場における介護ロボットやICTの活用、元気高齢者等の参入による業務改善など、介護現場革新の取組み及び介護職場の環境改善を支援するとともに、サービス利用者への必要なサービスの提供と質を確保することをV-1-(2)-<b>③介護現場の業務効率化の推進</b>において記載しており、タブレット端末の導入やオンライン面会などを今後検討してまいります。</li> </ul>
4	<p>「成年後見制度については、導入されてあまり日が経っていないことから、厚労省は普及に力を入れている。しかし、個人情報保護の観点など抜け道は多く、質の確保も重要だと感じる。」</p>	<p>III-5-(1)  <b>②成年後見制度の推進</b></p>	<p>P90</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申立費用や報酬費用の助成のほか、地域包括支援センターをはじめ関係機関と連携を図りながら、相談や申立支援を総合的に進める体制を充実させるとともに、成年後見制度を必要とする人が制度を利用できるよう中核機関を整備することをIII-5-(1)-<b>②成年後見制度の推進</b>において記載しています。</li> <li>また、成年後見制度の普及啓発を図るため、パンフレットの作成や出前講座などの広報活動を積極的に実施し、制度の活用も促進しており、その旨をIII-5-(1)-<b>②成年後見制度の推進</b>において記載しています。</li> </ul>